「1/10アルティメットまどか」フィギュア付属

フィギュアJAPAN

『劇場版 魔法少女まどか☆マギカ』編

劇場版 魔法少女まどか☆マギカ
[前編]始まりの物語 / [後編]永遠の物語

『魔法少女まどか☆マギカ』フィギュアのすべて

かなめ
鹿目まどか役
悠木 碧
撮り下ろしグラビア&インタビュー

フィギュアJ APAN

劇場版 魔法少女まどか☆マギカ

『劇場版 魔法少女まどか☆マギカ』編

目次 -INDEX-

002 『劇場版 魔法少女まどか☆マギカ 〔前編〕始まりの物語 / 〔後編〕永遠の物語』紹介

004 『魔法少女まどか☆マギカ』グラビア写真集

012 グッドスマイルカンパニースタッフが語る 「1／10アルティメットまどか」ができるまで

016 『魔法少女まどか☆マギカ』設定資料集

018 悠木碧グラビア&インタビュー

024 『魔法少女まどか☆マギカ』新製品情報

026 『魔法少女まどか☆マギカ』フィギュアカタログ

※記載中の価格表記はすべて税込となっております。なお、2014年4月以降の発売商品に関しましては税8%を含んだ総額表記となっております。

劇場版 魔法少女まどか☆マギカを紹介

[前編] 始まりの物語 [後編] 永遠の物語

2011年1月から放送され、大ヒットしたTVアニメ「魔法少女まどか☆マギカ」。この全12話を編集、前後編の劇場作品にまとめ、2012年10月に公開されたのが「劇場版 魔法少女まどか☆マギカ」である。再編集とはいうものの、ほとんどのシーンを描き直し、音声も第10話を除いて改めて録り直し、新規の劇伴も大量に追加。完全新作と言っても過言ではない大作だ。

基本情報をおさらい!!

願いの実現と引き換えに魔法少女になり、人に害をなす敵「魔女」と戦うことになった少女たちの運命を、その戦いを見守ることになった少女・鹿目まどかを中心に描いたのが「魔法少女まどか☆マギカ」だ。ここでは登場人物やストーリーなど、TVアニメ版と劇場版に共通する基本情報を紹介する。

魔法少女に翻弄され
世界を変えた女の子

鹿目まどか（かなめ）

（声／悠木碧）

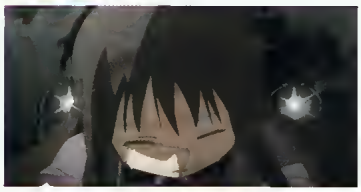
◀明るいがちょっと気弱な性格のまどか。さやかと下校時に寄り道した時に魔女と遭遇し、以後キュゥべえや魔法少女たちと出会うことになる。一見華やかに見える魔法少女だが、手にした力と引き換えに待ち受ける過酷な現実。その運命に翻弄される彼女たちを一番近くで見届けた末に、まどかはある決断をする

クールな言動と
どこか影のある女の子

暁美ほむら（あけみ）

（声／斎藤千和）

◀転校生としてまどかのクラスメイトになった、クールで何事も達観したような言動をする女の子。まどかに魔法少女になるように誘うキュゥべえを常に制止するなど、行動には明確な意思が感じられる。時間を操る魔法を使うが攻撃能力は低いので、銃火器などの実弾攻撃で魔女に対抗する



気高くも優しい
みんなの先輩

巴マミ

（声／水橋かおり）

◀魔女の結界に迷い込んだまどかとさやかを助けた魔法少女で、まどかたちが通う見滝原中学の1年先輩。人当たりがよく、優しく気遣いのできる大人びた女の子だ。魔法少女としての経験も豊富で、魔女との戦いは経験と自信に裏付けられた堂々たるもの。複数のマスケット銃を駆使して戦う

人のために魔法を使う
正義感の強い魔法少女

美樹さやか（みき）

（声／喜多村英梨）

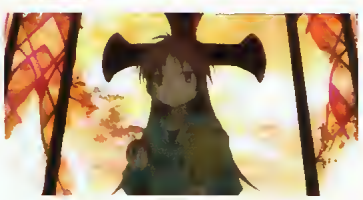
◀まどかの幼なじみで明るく元気な女の子だが、片想いの幼なじみ・上条恭介が事故による怪我で苦しんでいることをずっと思い悩んでいた。彼を救える唯一の方法、そして自分とまどかを助けてくれたマミの遺志を継ぐこと。その思いが彼女を魔法少女にした。剣を使って魔女に挑んでいく

自分のために魔法を使う
一匹狼の女の子

佐倉杏子（さくら きょうこ）

（声／野中藍）

◀多節棍にもなる槍で戦うベテランの魔法少女で、魔法を理由に家族を失い、自分のためにだけ魔法を使い続ける。ある日キュゥべえに、隣町の見滝原で魔法少女が命を落としたと教えられ、縄張りの拡大を狙って見滝原に向かう。しかしすでにさやかが魔法少女になっており、考え方の相違から2人は激しく対立する



魔法少女の傍らに立つ
マスコット!?

キュゥべえ（声／加藤英美里）

▲傷ついたところをまどかとさやかに助けられた、人の言葉を話す犬とも猫とも違う謎の生き物。時に離れることもあるが、まどかの傍らにいて彼女を中心とした魔法少女たちの活躍を見守る。少女はキュゥべえと契約することで魔法少女になるのだが、キュゥべえはある目的からまどかに近付いたのだった

©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Movie Project

☆Story☆

まどかの通う見滝原中学にほむらという季節はずれの転校生が来る。夢で見た女の子とほむらが瓜二つで、まどかは大いに驚く。ホームルーム後、まどかはほむらに保健室までの案内を頼まれる。ほむらはまどかのことを知っているようだが、まどかには思い当たる節が無い。放課後に幼なじみのさやかと寄り道をしていたまどかは、彼女を呼ぶ不思議な声を聞く。声の主を探しているうちに、建物の裏手に迷い込み、傷ついた白い生き物・キュゥべえと出会う。同時に学校の制服とは違う服を着たほむらがあらわれ、「そいつから離れて」とまどかに言うのだった。そこにさやかが助けに来るが、直後にまどかたちは不思議な空間「魔女の結界」に閉じ込められ、複数の得体の知れないものに囲まれてしまう。その窮地を救ったのは、同じ学校の制服を着た魔法少女のマミだった。

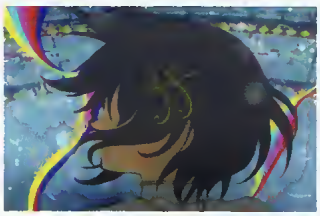
1 ▲母が選んだ普段よりも派手な赤いリボンで登校するまどかだが、馴れない自分の姿に戸惑いを覚える

2 ▲まどかのクラスにやって来た転校生のほむら。彼女の発言は、まるで昔からまどかを知っているようだ

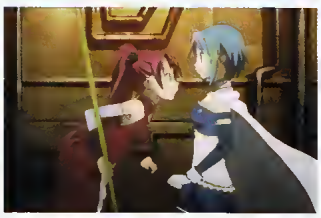
3 ▶まどかとさやかに魔法少女のことを教えていたマミだが、2人の目の前で命を落とすことになってしまう

「未来の後輩にあんまり格好悪いとこ見せられないものねっ」

4 ▲マミの死を目の当たりにし、魔法少女への憧れを失ったまどかとさやか。2人の前にキュゥべえが魔法少女の契約を迫る



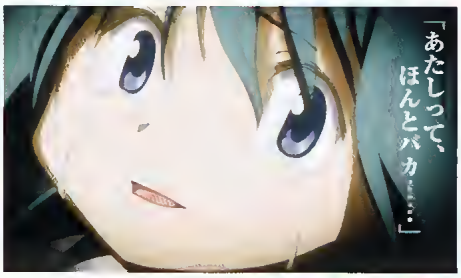
5 ▲一度は断ったさやかだが、片思い中の幼なじみ・恭介のために、魔法少女になることを決断する



6 ▲キュゥべえからマミの死を聞き、この町にきた魔法少女の杏子。戦い方を巡ってさやかと激しく対立する

7 ▲誰かの幸せを祈った分、他の誰かを呪わずにはいられないさやかは、やがて自暴自棄な戦い方をはじめ……

8 ▶以前は対立した杏子だが、さやかの変わり方を見て本気で心配をする。しかしさやかが気付いた時にはもう遅かった



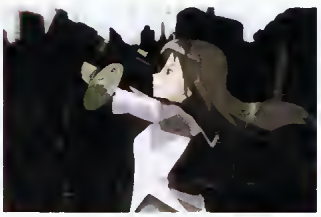
「あたしって、ほんとバカ……」

9 ▲さやかのソウルジェムは砕けて魔女になった。まどかは抜け殻となった親友の体に抱きつき、号泣する

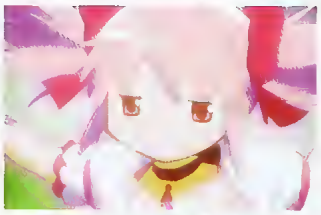
10 ▲杏子はさやかから生まれた魔女を倒して、さやかを取り戻そうとする。しかし最後は自らを犠牲にして魔女を倒すことに

11 ▲まどかへのキュゥべえの勧誘を阻止してきたほむら。実は違う時間でまどかに救われ、彼女を助けるために行動をしていた

12 ▲何度最悪の結末を繰り返しても、怒りも悲しみも乗り越えたほむらは、まどかの運命を変えるためだけに戦う

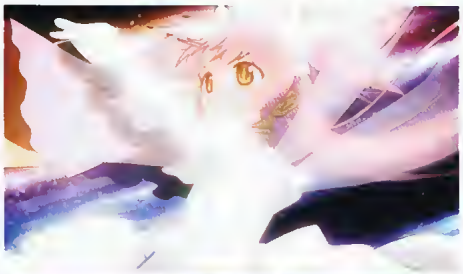


13 ▲ワルプルギスの夜が町を襲い、孤独な戦いを続けるほむら。ついに魔法も使えなくなったとき、まどかが動く



14 ▲まどかは「すべての魔女を、生まれる前に消し去りたい」と願い、魔法少女になる。その願いは世界を変える

15 ▶すべての魔女を消し去る。その願いが叶い、絶望の必要がなくなったまどかは究極形態へと姿を変えるのだった



「もう絶望する必要なんてない！」

16 ▶違う時間でも、ほむらはまどかのために戦っていた。そのこと知ったまどかは、優しい笑顔でほむらに言う

「あなたは私の最高の友達だったんだ……」

17 ▶魔女もまどかもいなくなった世界で、ほむらは新しい敵・魔獣と戦い続ける。まどかが守ろうとした世界のために

『魔法少女 まどか☆マギカ[新編]叛逆の物語』大ヒット公開中!!

円環の理に導かれ、まどかもさやかもいないはずの世界。しかしここでは5人の魔法少女が今日も戦っていた。この日常に違和感を感じたほむらは原因を探り始めるが……。『劇場版 魔法少女まどか☆マギカ』の公開から約1年。ファン待望の完全新作が去る10月26日に公開され、現在もロングラン公開中だ。

▲公開初日の10月26日に新宿バルト9で舞台挨拶が行なわれた。7人の声優さんが勢揃いすると、会場は熱狂の渦に包まれた

©Magica Quartet / Aniplex・Madoka Movie Project Rebellion

魔法少女、勢揃いだよっ！

TVアニメ版『魔法少女まどか☆マギカ』が発表された当時に、公開されたキービジュアル。その構図をモチーフにして、グッドスマイルカンパニー製の魔法少女たちで再現。今回はイラストには描かれていなかった杏子も加えた完全版風にしてみた。こういった遊び方もフィギュアならではと言えるだろう。

魔法少女は夢と希望を叶えるんだよ

「劇場版 魔法少女まどか☆マギカ」のキービジュアルをモチーフに立体化された、グッドスマイルカンパニーの最新作「叛目まどか ～始まりの物語 / 永遠の物語～」。今回は特別にイラストとのコラボレーションが実現!! ここはぜひ全員フィギュア化して欲しいところ。

浴衣をテーマにしたFREEingの新フィギュアライン「-STYLE」でシリース展開が決定した 魔法少女まどか☆マギカ の第1弾、まどかを使用して夏祭り会場で花火をバックに記念撮影！というシチュエーションで作ってみた。そのほかの魔法少女たちも続々と立体化が進行中とのことなので、今後の展開にも期待が高まる。

まどかの願いを受け継いで、今日も魔獣に立ち向かっていく。そんなほむらをいつも見守っている……。フィギュアJAPAN付属の「1/10アルティメットまどか」と、グッドスマイルカンパニーの「暁美ほむら you are not alone.」を使用して「劇場版 魔法少女まどか☆マギカ」の終幕でのワンシーンをイメージしてみた。

「京まふ」こと「京都国際マンガ・アニメフェア2012」のコラボ用に描き下ろされたイラストを基にフィギュア化されたアニプレックスの「鹿目まどか 舞妓Ver.」。今回はイラストのイメージを膨らませ、秋の京都を彩る鮮やかな紅葉をバックに歩くまどかをスナップ。着物姿のまどかと京都を歩いてみたいね！

輝く朝を迎えた魔法少女たち

メディコム・トイとグッドスマイルカンパニー＆マックスファクトリーとの共同企画から誕生した「リアルアクションヒーローズ」（RAH）の新機軸「RAH MGM」。今回は、プロポーションの美しさと可動域の広さをを活かして「劇場版 魔法少女まどか☆マギカ［前編］始まりの物語」のキービジュアルを再現してみた。

各商品の詳細はP.24、P.29をチェック！

魔法少女☆常夏のバカンス

水着姿の美少女キャラを1:10スケールで立体化する、ウェーブの「BEACH QUEENS」シリーズ。もちろん今回は、シリーズ名が冠するとおり、常夏の青い海辺で夏を目一杯楽しんでもらいました。魔法少女たちの水着姿が眩しいぜ☆

みんなで一緒に手をつなごうよ

アゾンインターナショナルのキャラクタードール「ピュアニーモ」を使って魔法少女たちを仲良く寝そべらせてみた。質感高い衣装と精密な植毛技術で再現された髪型など、フィギュアとはまた異なるドールならではの雰囲気が楽しめる。

グッドスマイルカンパニースタッフが語る

1/10アルティメットまどかができるまで!

3Dスキャンを用いて作られた慈愛の1/10アルティメットまどか。このフィギュアは、いったいどのように作られたのか？ 基になったアルティメットまどか（1:8スケール）の製作過程も含めて、グッドスマイルカンパニーのスタッフに話をうかがった。

与謝野学
製造部マネージャー。グッドスマイルカンパニー社のフィギュア（製品）の製造を担当

中村文年
制作部3Dチーム所属。1/10アルティメットまどかの3Dスキャンデータを作成した

小田ツヨシ
企画部ホビーチームプロデューサー。数多の人気作を手掛けてきたヒットメーカー。1/10アルティメットまどかの企画も担当

田城康二
制作部原型チーム所属。1/10アルティメットまどかの原型製作ディレクションを担当

デジタル技術とアナログ技術を駆使して作られた女神（1/10アルティメットまどか）の姿——

1/10アルティメットまどかを作ったグッドスマイルカンパニーのスタッフたち

——最初に皆さんのお仕事の内容を簡単にご説明いただけますでしょうか

小田 企画部の小田です。どういったフィギュアを作りたいか考えている部署に所属しています。

田城 制作部の田城です。原型の製作を担当しています。

中村 制作部3Dチームの中村です。基本的に田城さんとやっていることは同じなんですが、田城さんが粘土のような樹脂で作っているのに対して、僕は3DCGデータで作っています。

与謝野 製造部の与謝野です。制作部が作った原型を、中国で開発と量産を行ない日本に納品するまでを担当しています。

——ホビージャパンとグッドスマイルカンパニーさんがタッグを組んで始まったこの「フィギュアJAPAN」ですが、企画が始まったのはいつ頃だったのでしょうか。

小田 結構前から本にフィギュアを付けて出したらどうでしょう？ という企画はありました。そこから何度かお打ち合わせをして、具体的に進めたのがこの「フィギュアJAPAN」なんです。

—— 魔法少女まどか☆マギカ（以下 まどか☆マギカ）を創刊号のテーマにしようと考えられた理由は何でしょうか？

小田 2012年の年末に発売されたアルティメットまどか（1:8スケール）が、おかげさまで大変好評をいただき、新編の映画も公開されるということで、時期的に旬な作品だと思い、選ばせていただきました。

—— まどか☆マギカ にはどのような印象をお持ちですか？

小田 僕はアニメが始まる半年ぐらい前から、『まどか☆マギカ』の話は聞いていました。プロットも拝見していたんですがすごく面白くて、プロデューサーさんが狙っていたであろうキャラクターや、シナリオの奇抜さを監督やシャフトさんがどうまとめるのかがすごく楽しみで、「すぐにフィギュアを作ります」と二つ返事でお引き受けしました。

田城 最初にキャラクターのイラストを見て、ふんわりしたお話かなと思っていたんです。ところがアニメを見てみたらギャップがあって、ストーリーに引き込まれました。

中村 怖かったです（笑）。 普通にやっているアニメとは違う香りがするというか、独特の世界観を持っていて、コンテンツ的にすごくでかくなるなと思っていました。

与謝野 お話に引き込まれるものがありまして、魅力的な美術をどう表現しようかなと、楽しくも多少頭を悩ませながら見ていました。

——アルティメットまどかを1/10に縮小して付録にしようという考えは、そのときからあったのですか？

小田 企画当初はさまざまな作品の1:8スケールフィギュアの名作を小さくして付けようという話もありました。ただA4サイズの本に付けなければいけないので、ちょうどいいサイズを探していたところ、アルティメットまどかが良いのではないか、ということになったんです。

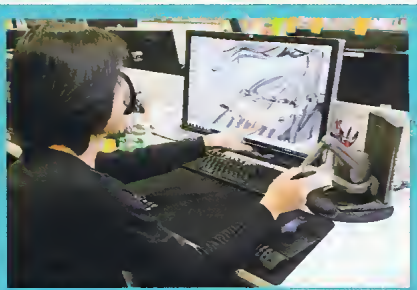
非常に大変だったアルティメットまどか（1:8スケール）の制作

——アルティメットまどか（1:8スケール）の企画を立てられたのは小田さんですよね？

小田 そうです。『まどか☆マギカ』の最終回が放送されたのが2011年4月でし

1/10 アルティメットまどか 製作工程特別公開

ここでは3D作業から原型製作、そして製品が完成するまでの工程を紹介。これまであまりファンの目に触れることのなかった中国の工場での製造現場も特別に公開させていただいたので要チェックだ。



スキャンデータの修正

▲アルティメットまどか（1:8スケール）を3Dスキャンにかけ、3Dデータにする。データ上で修正・リサイズを行ない出力データを作成

3Dプリンター（光造型機）

▲リサイズされた1/10アルティメットまどかの出力データを3Dプリンター（光造型機）によって立体出力する

▼1:10と1:8スケールのアルティメットまどかを比較。大きさもさることながら、表情や姿勢の違いで受ける印象がずいぶん異なる

たが、それまでに5人作ることは決めていたんです。5人並べて後ろに大型のものを置いたらカッコいいんじゃないかと思って企画を進めていました。

――造形的にはかなり大変そうですね。

小田　これでもかなりコンパクトにしているんですよ。アニメだとスカートはもっと長いですし、髪の毛も設定画に「髪の毛の先は必ずフレーム外」と書かれていましたから。

――製作に当たって原型師のひろしさんとはどのようなお打ち合わせをされましたか？

小田　設定画が前後とアップの4、5枚しかない上に、実際の映像でも10数秒しか登場せず、版権イラストも当時は2～3枚しかなかったので細部があまり良く分からなかったんです。でも版元さんからある程度好き勝手に作っても良いですと言っていただけたので、自由に作ることができました。

――アルティメットまどか（1:8スケール）は原型製作も大変そうですが、実際の製造も大変そうですね。

与謝野　非常に大変でした。まず重いので、傾いたり、輸送時に破損のおそれがあるんです。特に弓の先端が重く、この細さだと耐えられないので、中に鉄の芯を入れたりして見えないところでポーズを維持する工夫をしています。またパーツの形状が入り組んでいるので、きれいな商品にする為に工場も頑張ったところです。特にスカートは入り組んでいるので、バリが出たり色がはみ出したりしないように、派手な部分ではないですが、時間と根気と手が抜けない丁寧な仕事が求められました。

――最近は複雑なフィギュアが増えているので、金型製作もご苦労が多いのでは？

与謝野　金型技術も進歩していますが、昔より工場も手をかけるようになっていて、普通にやっていては金型から抜けないものについては、一つ一つ手作業で処理しています。

――破損しないように輸送するためには、箱の大きさや設計も重要ですよね。

与謝野　可能な範囲で箱の中のスペースを減らしています。スペースがあると弱くなるので。店頭での見映えを大切にしつつ破損しないように配置することを考えています。

――フィギュアの箱はどの部署の方が担当されているのですか？

与謝野　製造担当が基本レイアウトを考えて、デザイン部と話をしながら決めていきます。

――中村さんはアルティメットまどか（1:8スケール）の製作ではどのような作業をされましたか？

中村　実は1:8の製作には、ほとんど参加していないんです。僕が作ったのは台座くらいですね。1:10では、1:8の原型を3Dデータにして修正・リサイズ後に出力しました。

――1:8の原型を見てどういう感想を持ちましたか？

原型師、ひろし氏からコメントが!!

今回はアルティメットまどか（1:8スケール）の製作を手掛けた、原型師のひろし氏（桜前線）より、アルティメットまどか（1:8スケール）製作当時の貴重なエピソードを聞かせいただいた。

――アルティメットまどか（1:8スケール）の製作依頼を受けられた時のご感想や、製作の際に気をつけたことを教えてください。

ひろし　かなりのボリュームが想定され、資料も少なかったので、非常にやりがいのある製作になりそうだなと思いました。グッドスマイルカンパニーさんとの打ち合わせは「ほんとにこんなに大きくて大丈夫ですか？」、「大丈夫です！　もっと大きくて平気です！」という内容が多かったと思います。ほかに髪や翼などをどのように配置していくかという検討もよくしましたね。

――製作時、苦労されたことは何でしょうか？

ひろし　やはりスカートです。一番下のピンク色の段、サイドに向かって段々長くなっていく部分ですが、欲しい波打ち方とシルエットがなかなか両立できませんでした。体が横を向いているポーズなので、羽根を普通の位置にすると右肩の翼が見えなくなってしまうので角度と高さに違和感が出ないよう、カッコ良くなる位置を探すのに時間がかかり、髪の毛が干渉するのでそれをキープすることにも気を使いました。

中村　重かったです（笑）。台座に浮いているので、どう固定するのか、支柱の強度はどれくらい必要なのかを検証しました。

――企画側として苦労されたり、工夫されたところはどこでしょうか？

小田　弓矢の造形ですね。アニメには弓の弦があるんですけど、実際に原型を作ってみたところ、服の裾に当たってしまうので、版権元さんとの相談の結果、弦をなくすことにしました。

――原型師さんは原型製作に当たって何かおっしゃっていましたか？

小田　足を浮かしてスカートで支えるという造形に負担がかかるポーズにしたので、スカートの強度を保つのが大変だと言っていました。あと髪の毛と矢の造形が難しくて、矢は何本も作り直したと言っていました。

――アルティメットまどか（1:8スケール）のポーズを変えて1:10スケールにする際に、3Dスキャンでデータ化して縮小されていますが、そのような前例はあったんですか？

中村　手で作った原型を一回り大きくしたい、小さくしたいという時は、3Dスキャナでスキャンしてデータ上でリサイズしてから出力します。これは以前からよく使っていた手法です。

――スキャンするときは、組み上がった原型を分解してからするのですか？

中村　分解した方がきれいに出力できるので、基本的にパーツごとに分解します。

――スキャンしたデータに手を加えられたりはするのですか？

中村　3Dスキャンでどうしても取りきれない部分や、そのままの縮尺でリサイズすると厚みが薄くなり過ぎる箇所は修正しています。

――取りきれない部分というのは？

中村　今回は医療用にも使われているCTスキャナーを使用しているんですが、対象物のどの材質（密度）に焦点を合わせるかによって、取りにくい箇所、取りやすい箇所がでてきてしまいます。取りにくい箇所はどうしてもエッジが緩くなったりディテールがぼやけたりするので、そういう部分はデータ上で修正を行ないます。

――薄くなりすぎる部分というのは？

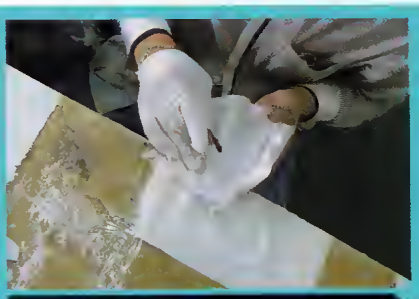
中村　フィギュアの各パーツの厚みは、造形的な理由だけでなく、強度も考えて作られています。ところが単純に1:8を1:10にした場合、強度が足りなくなることがあ

原型製作

▲3Dスキャンデータで出力されたものをチェック。必要に応じて磨いたり修正を加えたりして原型を作成する

金型製作、修正

▲原型を基に中国の工場で金型を製作。実際に材料を流し込んで原型に沿ったパーツが作れるかどうかを確認する



パーツの研磨

▲できあがったパーツはどうしてもバリができてしまうので、一つ一つ手作業で研磨してバリを取る

るんです。今回の場合ですと、スカートの厚みですね。ここが台座とつながってフィギュア全体を支えているのですが、1:10スケールに縮小すると弱くなってしまうので強度が保てる厚みに修正しました。

――田城さんは1/10アルティメットまどかの原型を作られたということですが、どのようなところに注意されましたか？

田城　最初はアルティメットまどか（1:8スケール）を縮小して、ミニサイズとして出すと思っていたんです。ところが実は身体のひねりを正面にして腕のポーズを変える、表情も変わるという話を聞きまして。体のひねりを変えるということは、髪の毛と羽根の位置も完全に変えなければならない。なんだか小田君に騙された気がすると思いました（笑）。

――すると新規に造形されたんですね。

田城　そうです。最初は外注の方に修正作業をやってもらったんですけど、これは単なる修正では無理ということになって、結果的に上半身を丸ごと製作しました。

――製造担当としては1:10と1:8ではどちらが大変ですか？

与謝野　どちらも同じように大変でした。同じモチーフなので手が掛かるところは似ていますが、例えばどちらも白を基調としたデザインなので汚れがつかないようにしないとならなかったり。1:10は1:8より小さいのですが、表面塗装にパールを多用して立体感を活かすようにすることで見映えが変わらないようにしています。1:10は1:8と違って、服に影の色（シャドー）をつけていないんですよ。華やかになって良かったですね。

――シャドーを入れてないんですね。

中村　シャドーの上に原色を乗せるのではなく、原色にパール処理をすることで光沢（光の反射など）によって立体感を表現しています。

――データ上で製作した1/10アルティメットまどかと、アルティメットまどか（1:8スケール）を比べての印象はいかがでしたか？

中村　光造型機で出力されたものを見て、出力精度が上がったとはいえ、まだ磨きが大変だなと思いました。

田城　特にスカートなんかは面積がありますから、いろいろな人にパーツ分けして磨いてもらい、形を整えました。

――磨くというのはエッジを立てたり、逆にとったりということですか？

田城　そうですね。どうしても深かったところが浅くなったり、角が丸くなるところが出るので、そういう所を補正する作業が必要になります。

――細部が若干、甘くなりがちなところは、羽根や髪の毛、ドレスなどでしょうか？

田城　そうです。　特にスカートのひだが埋まってしまったりすることがありました。あとはスカートの縁取りの半円状の部です。ここの形状がどうしても甘くなってしまうので、そういうところもひとつひとつ手で造形しました。

小田　スカートや足はほぼ同じ形状なんですけど、表情が違うと結構印象が変わるなと思いました。　特に正面から見ると目線やスカートの見え方が違うので、かなり印象が変わりますね。

――1:10になってサイズが小さくなったことで難しくなる部分はありますか？

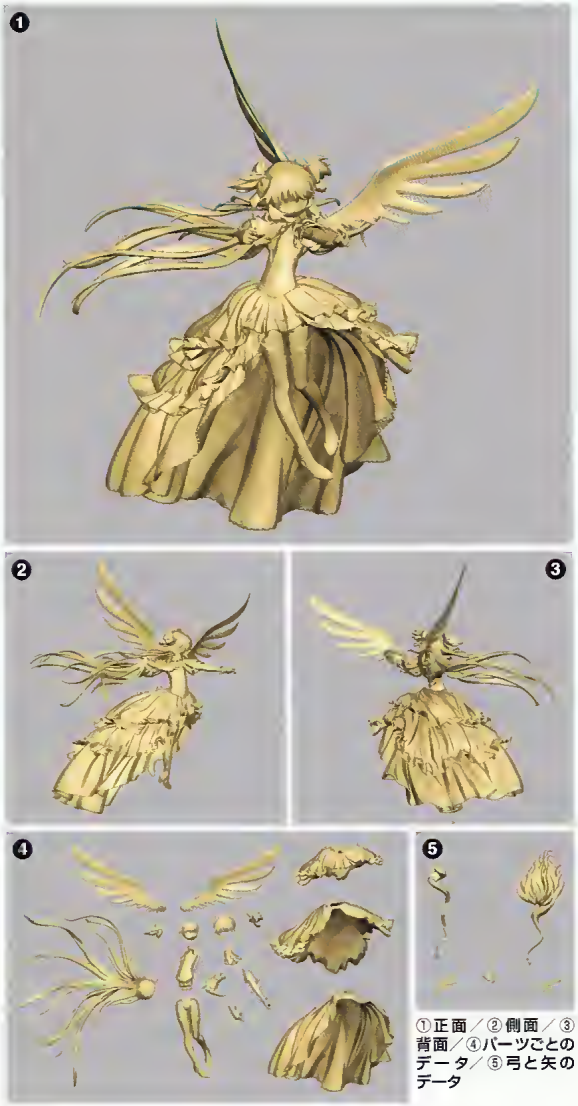
与謝野　細い部分や薄い部分の再現が難しくなります。先端まで材料が回らずに破れてしまったり、強度が保てなくなるんです。制作部でも直してくれているんですが、工場でも実際に作ってみて手を加えていますね。

工場での製造の工夫と苦労の数々

――工場でのフィギュアの製作過程について教えてください。

与謝野　まず日本で原型ができたら中国の工場に送って金型を作ります。　その時に薄さや、接着しやすい形状がどのようであるか等を検証します。例えば原型ではピンセットで点付けしたところが、量産だと工員さんの技術力にも差があるため安定した生産には適さないという判断をしたり、油断すると綺麗に塗り分けができない形状になってしまうので、原型のニュアンスを保ちつつも翻ったところを平らにしたりということもしています。このあたりは制作部とのせめぎ合いですね。

1/10アルティメットまどかのスキャンデータ



①正面／②側面／③背面／④パーツごとのデータ／⑤弓と矢のデータ

――そうやって検証した後、金型を作る作業になるわけですね。

与謝野　そうですね。最初に作った金型はパリが酷かったり、くっつけないとならないところがスキマだらけだったりするので、そういうところを修正していきます。修正した後は一度サンプルを作って日本に送ります。そこで企画部、制作部と一緒にチェックして修正点をまとめつつ、また金型を修正してという作業を繰り返します。

――チェックは何回くらいあるんでしょうか？

与謝野　メーカーさんによって違うと思いますけど、アルティメットまどか（1:8スケール）の時は7回くらいはやっていました。通常は5～6回くらいです。

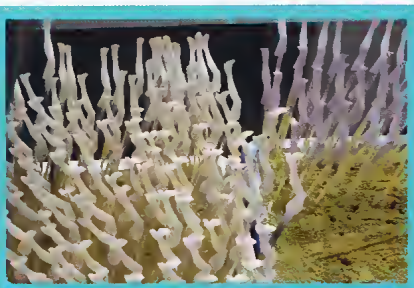
――金型が完成するまでの期間は？

表面の塗装

▲塗装も手作業。1:10アルティメットまどかに施されているパール塗装は、気温や湿度に光沢の具合が大きく影響されるので注意が必要

スカート裏面の塗装

▲大きいスカートの形状はパーツごとに微妙な違いがあり、一度に塗るときれいにならないので、何度かに分けて塗る必要がある



パーツの塗装

▲こちらは足のパーツの塗装工程。写真の左のパーツが塗装前、右のパーツが塗装されたもの

与謝野　弊社は大体2～3ヵ月ですね。 他メーカーさんだと、3ヵ月あれば開発、生産、出荷まで終わっているところもあります。

――金型の調整が終わると、次はパーツを作って塗装ですね。この工程で出てくる問題はありますか？

与謝野　1/10アルティメットまどかの場合は、スカートの裏側の塗装で苦労しました。素材がどうしても歪んで個体差が出るんです。スカートのような大きなパーツは歪みもそれだけ大きくなるので、1回できれいに塗れないんです。 そこで5回に分けて塗った後、その上からもう一度ならすような塗装をかけています。

――スカートは大きいだけではなく、形状も複雑なので大変そうですね。

与謝野　やっているとホコリも入ってきますし、乾燥時もムラが出てくるので大変ですね。またスカートのように入り組んだ構造のパーツは、組み上げた後で塗れなくなるところが出てくるので、組み上げる前に塗っています。平面に近いものは塗りやすいんですが、ひだが重なっているところは、はみ出すことが多いので、どのパーツをどういう順序で塗っていくのかという段取りが重要ですね。

――塗りの段取りを考えるのは与謝野さんですか？

与謝野　メインは工場のエンジニアが量産の工程を考えるんですが、10個作るのと1000個作るのでは段取りが変わってきますので、より効率のいい方法を考えます。今回のように10000個を超える時は急がば曲がれということがあるので、やり方を変えようと提案することもあります。

――体の部位やパーツの種類で担当する職人さんが決まっているということはありますか？

与謝野　身体の部位で決めることはないんですが、塗装が上手いメンバーや表面処理が上手いメンバーのように得意分野があるので、それに合わせて配置を決めます。

――金型を作ってから最終的にフィギュアが組み上がるまでにどれくらいの時間がかかりますか？

与謝野　生産数や工程数で変わってきますので一概には言えませんが、 この1/10アルティメットまどかの場合ですと、9月の中旬頃から量産体制に入っていました。

――パーツを全部そろえてから組み上げているのでしょうか？

与謝野　それも商品によりけりですね。上半身だけ組んだ後に下半身を組み上げるということもあります。1/10アルティメットまどかの場合は、ある程度パーツをそろえてから組み立てました。

――フィギュアの材質を決めるのも製造部ですか？

与謝野　そうです。原型を支給する時に希望を伝え、工場と一緒に検討します。また、PVCでも材料の配合によって硬くなったり柔らかくなったりするので、部位によって配合を変えたりもします。

――どのような基準で配合を変えるのでしょうか？

与謝野　アルティメットまどか（1:8スケール）の場合ですと、左腕はほかの部分と配合を変えて硬くしています。左腕はまっすぐ伸ばして弓を持っているので、柔らかい材質だとこの姿勢を保てなくなるんです。 また硬い材質だとエッジを立てやすいので、シャープな感じを出したい部位にも使います。逆に柔らかい材質だと肌の質感や人間らしい曲線の再現率が高くなります。

――製造が始まるまでにいろいろと検証をされるということですが、製造を始めてから問題が出ることはありますか？

与謝野　ありますね。たとえば塗りの加減ですが、その日の天気や湿度で変わってきます。朝塗ったものと、午後塗ったものとでは色が違うんですよ。ツヤが多い塗装は湿気があるとうまくいかないことが多いんです。いま中国が雨季ではないのでコントロールしやすかったんですけど、一ヵ月早かったら大変なことになっていたと思います。

――1/10アルティメットまどかの製作に携わった工員さんは何人くらいでしょうか？

与謝野　300人くらいだったと思います。

愛しやすいサイズになった1/10アルティメットまどか

――フィギュア全般の製作について、各セクションの皆さんで心がけている部分を教えてください。

小田　ものにもよりますが、お客さんがどう使うか、どう飾るかを考えています。極端に言えば前方向から見て、カッコ良かったり可愛かったりすればいいと考えています。後ろ向きに飾る人はあまりいらっしゃらないので。原型師さんにも、前から見てパシッと決まるようにお願いすることが多いですね。とはいえ、後ろから見た時に変だったら修正してと注文するんですが（笑）。

田城　企画意図をきちんと表現できるようにということと、キャラクターらしさがちゃんと出せればいいかなと思ってやってます。

中村　フィギュアの製作はモニターの中だけで終わりません。実際に出力して手作業で仕上げていくことが必要です。僕は出力する際に磨きやすい出力の仕方や仕上げやすい分割を考えて、 なるべく仕上げていただく方の負担を減らすように心がけています。分割の仕方も製造部と相談をして、出力しにくい形状や磨きにくい面がないように分割しています。

与謝野　企画担当と製作担当が意図しているものをなるべく再現して、 お客さんが喜ぶ形にすることを意識しています。 僕が作るものがお客さんに直接届くので、怖いところでもあるんですが、パッケージを開けた瞬間にこれは良いものだと思ってもらえるように頑張っています。

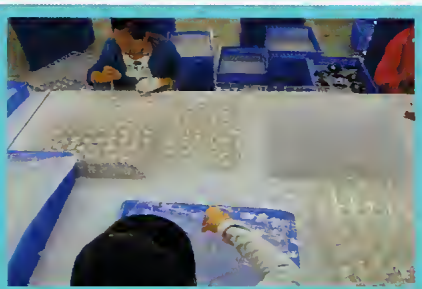
――それでは最後に読者の皆さんに、一言お願いします。

小田　この「フィギュアJAPAN」を今後10年、20年、100年と続けていきたいと思います。 ホビージャパンさんとグッドスマイルカンパニーが一丸となって頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします！

田城　皆さんに喜んでもらえるものができたと思いますので、1/10アルティメットまどかを手にとって飾っていただけたらと思います。

中村　今回はこういうやり方をして短期間で製作できるノウハウが蓄積できました。次回以降はもっとスムーズに進行できるのではないかと思います。これからの「フィギュアJAPAN」にノウハウを活かしていきたいです。

与謝野　1/10アルティメットまどかを実際に見てみると、愛しやすいサイズになったのではないかと思います。1:8は神々しいんですが、1:10は可愛らしい。このサイズだと机に置きやすくて、僕の机には2体置いてあります。2体、3体と買っていただいて身近に置いて楽しんでいただければと思います（笑）。



塗装パーツの品質管理（QC）

▲きちんと塗装できているか一つ一つチェックしていく。QC（Quality Control：品質管理）でNG品となったパーツは弾かれやり直しとなる

パーツの組み立て

▲胴体に腕のパーツを取り付けている様子このような作業はすべて手作業で行なわれる

完成

◀すべてのパーツを組み立てて完成!! 複雑で繊細な形状をした1/10アルティメットまどかは、 多くの熟練職人の手を経て作られているのだ

『劇場版 魔法少女まどか☆マギカ』設定集

『劇場版 魔法少女まどか☆マギカ』から、魔法少女たちの設定画像を掲載。これを期にフィギュアのディテールアップやフルスクラッチに挑戦してみるのもアリ!?

華麗な魔法少女のデザインを設定資料で紹介

衣装のデザインはTVアニメ「魔法少女まどか☆マギカ」と全く同じだが、唯一さやかには髪飾りが追加されている。またソウルジェムやグリーフシードなどの小物にも注目してもらいたい。制服と私服はP.002に掲載。

▼魔法少女に契約すると「ソウルジェム」という、卵形の宝石のようなアイテムが生まれる。変身前は指輪の形状で、変身後にはアクセサリーの形になるなど、複数の形態をもつ。

▲ソウルジェム

Madoka Kaname

▲まどか・魔法少女ドレス

▼まどかの弓

▼まどかのソウルジェム

▶弓手口部ディテール

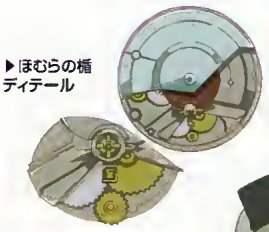
▲ソウルジェム(指輪形態)

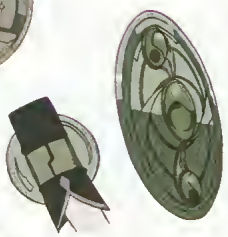
Homura Akemi

▲ほむら・魔法少女ドレス

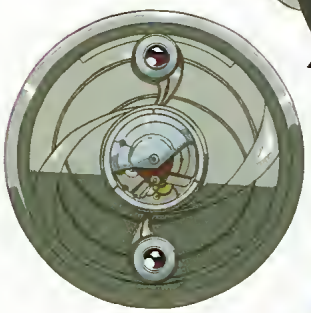
▲ソウルジェム

▶ほむらの楯ディテール





▲ほむらの楯ディテール



▲ほむらの楯ディテール

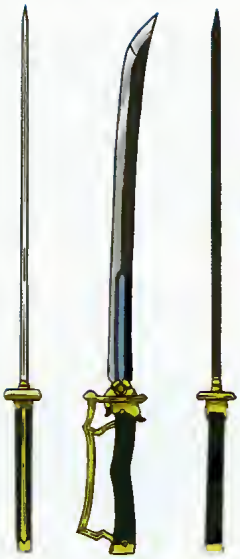
▶ほむらのソウルジェム

◀▲マミの銃

▲マミのソウルジェム

▶ソウルジェム

▲マミ・魔法少女ドレス



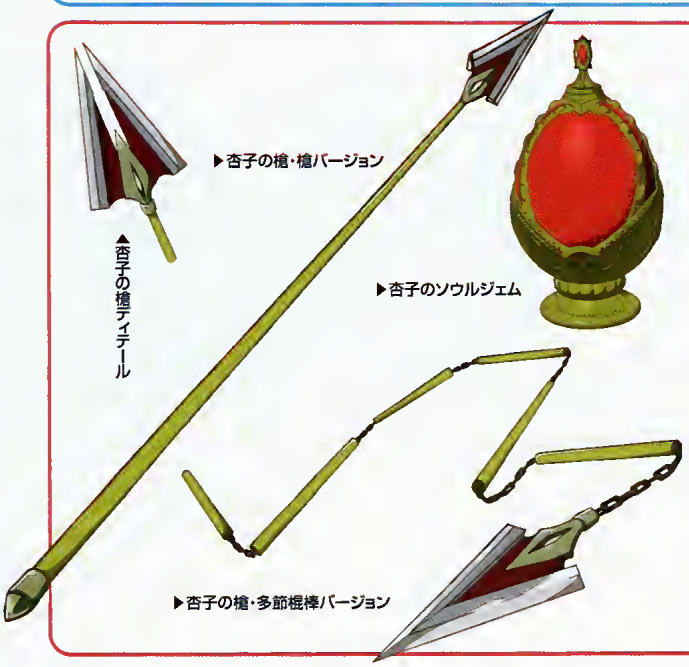
▲さやかの剣

◀さやかの剣

▲さやかのソウルジェム

▶ソウルジェム

▲美樹さやか・魔法少女ドレス



▶杏子の槍・槍バージョン

▲杏子の槍ティテール

▶杏子のソウルジェム

▶杏子の槍・多節棍棒バージョン

▶ソウルジェム

▲杏子・魔法少女ドレス

『魔法少女まどか☆マギカ』鹿目まどか役

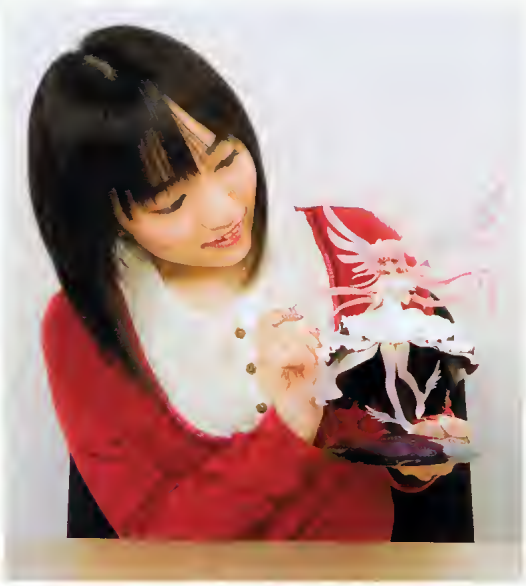
悠木碧 スペシャルインタビュー

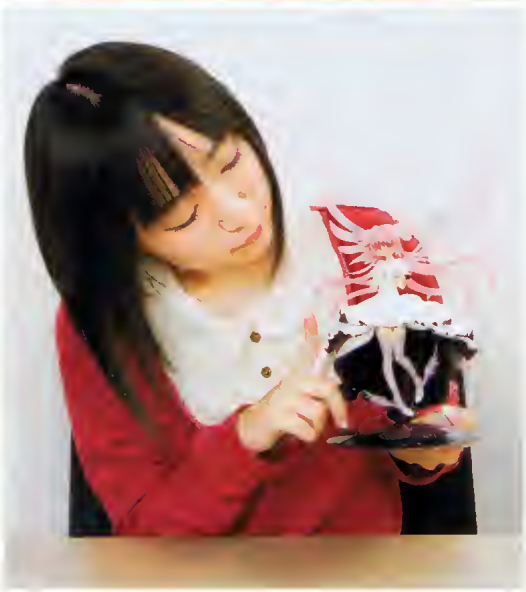
現在公開中の「劇場版 魔法少女まどか☆マギカ[新編]叛逆の物語」にまどか役で出演中の悠木碧さんは、ディープなドールコレクターとしても有名。今回はそんな悠木さんに、1/10アルティメットまどかをはじめとする「魔法少女まどか☆マギカ」関連の立体物への思い入れを語ってもらった。

●PLOFILE

悠木碧（ゆうき・あおい）

3月27日生まれ、千葉県出身。プロ・フィット所属。代表作は『ガンダムビルドファイターズ』キララ役、『戦姫絶唱シンフォギア』シリーズ、立花響役、『ポケットモンスター　ベストウイッシュ』アイリス役、『咲-saki- 阿知賀編 episode of side-A』高鴨穏乃役、『イナズマイレブンGO　ギャラクシー』森村好葉役、『革命機ヴァルヴレイヴ』連坊小路アキラ役など。





Aoi Yuki

Special Interview

「うちにはまどかがいっぱいあるかもしれないです」

悠木さんのご自宅にはたくさんのまどかが暮している!?

――『魔法少女まどか☆マギカ』(以下『まどか☆マギカ』)関連の立体物でお持ちのものはありますか?

悠木　通常版のfigmaまどかと、ゲーム『魔法少女まどか☆マギカポータブル』の完全受注生産限定版に付いてきた制服姿のfigmaまどかが私のうちにいます。あとはお菓子の魔女のねんどろいどぷち、そしてアルティメットまどか(1:8スケール)もいます。この子は私が持っているフィギュアの中で一番豪華かもしれないです。 すごく細かいところまでよくできているんですよね!

――かなりたくさんお持ちなんですね。個人的に集めたフィギュアやドールなどはありますか?

悠木　私はドールがすごく好きで収拾しているんですけど、家に12体くらいいます。大型のドールもたくさんありますよ。

――フィギュアやドールたちでどのような楽しみ方をしていますか?

悠木　写真を撮るのが楽しいです。自分の家にその子がいるような、何とも言えない満足感があります。特に自分の演じさせていただいたキャラのフィギュアが家に来た時は、そのキャラが身近に遊びに来たような感じがします。 ドールの場合はカスタムして自分だけのドールを作りたくなります。

――どのようなカスタマイズをされるんですか?

悠木　ドール用の衣装を作るんです。学生のころは夏休みに服を作ったりしていたんですけど、今は服一着を縫い上げるのはハードなので、 ブローチやヘッドドレスのような小物を作ることが多いです。

――ドール用の服を作るのはかなり難しいのではないですか?

悠木　難しいですね。特に大変だったのはジャケットでした。家には男の子のドールが多く、よく男の子の服を作ったんですけど、裏地と表地が重なって分厚くなって、ボタンをつけるのがものすごく大変でした。頑張って何とか着せられるレベルにはなったんですけど、既製品がどれだけきちんと計算されて作られてるのかが分かりました。

――フィギュアやドールの写真を撮影されるとのことですが、どういうセッティングやシチュエーションで撮影されていますか?

悠木　日常に紛れているのがいいなと思って、机の上に置いたり、カップに入れたりして、かわいく撮ってあげるのが好きです。ねんどろいどなんかは特に、きれいに飾った机の上で撮ると本当にかわいいです。ドールの場合ですと、あの縮尺の子を撮ろうとするとちゃんと撮りたくて、背景用の布を使っています。

――本格的ですね。

悠木　背景用の布を一枚貼るだけで、 随分雰囲気が違ってくるので。もともと人形の写真を撮っていたので、フィギュアもその延長線で撮影しています。ドールは瞳が大事なので、うちの子の写真を撮る時は目に光を入れるようにしています。

「フィギュア化して初めてわかった アルティメットまどかのディテール」

Aoi Yuki
Special Interview

フィギュア化して初めてわかった アルティメットまどかのディテール

――今回の「フィギュアJAPAN」には、1/10アルティメットまどかが付属していますが、アニメのフィギュアならではの面白さはどこだと思いますか。

悠木　アニメのキャラって、フィギュアになったときに初めてディテールがこうなっていたんだと分かることが多いと思うんです。例えばアルティメットまどかだと、3段目から裾のレースが変わっているんだなとか、ブーツはほぼ布でできてるんだなと分かったり。私、絵も描くので、こういうのがすごくうれしいポイントなんです。特に1段目のスカートの裏地から宇宙なんだというところなんて、普通にアニメだけを見ていたらなかなか気づけないポイントですよね。それに、別の作品のキャラと絡ませることもできるのがうれしいです。同じ縮尺だと身長差はこんな感じなんだと分かるので、並べて比べてみたり。同じメーカーさんから出ているものだと武器に互換性がありますから、「このキャラにあの武器を持たせて……」なんてこともやります（笑）。

――男性の場合はフィギュア同士を戦わせて遊んだりもしますが、悠木さんはいかがですか？

悠木　ディスプレイする時に戦わせたりすることはあります。うちはソニック（※1）とまどかがバトルしています（笑）。

――フィギュアやドールを見るときのポイントは？

悠木　塗装感とか、質感が大事かなと思っています。特にフィギュアの場合はいろいろな塗装がありますよね。1/10アルティメットまどかだと、髪はしっとり見えて、上の服はパールのつるっとした感じだったり。ドールの場合はメイクで表情が変わってくるものなので、下まつ毛の入れ方とかは見ちゃいますね。

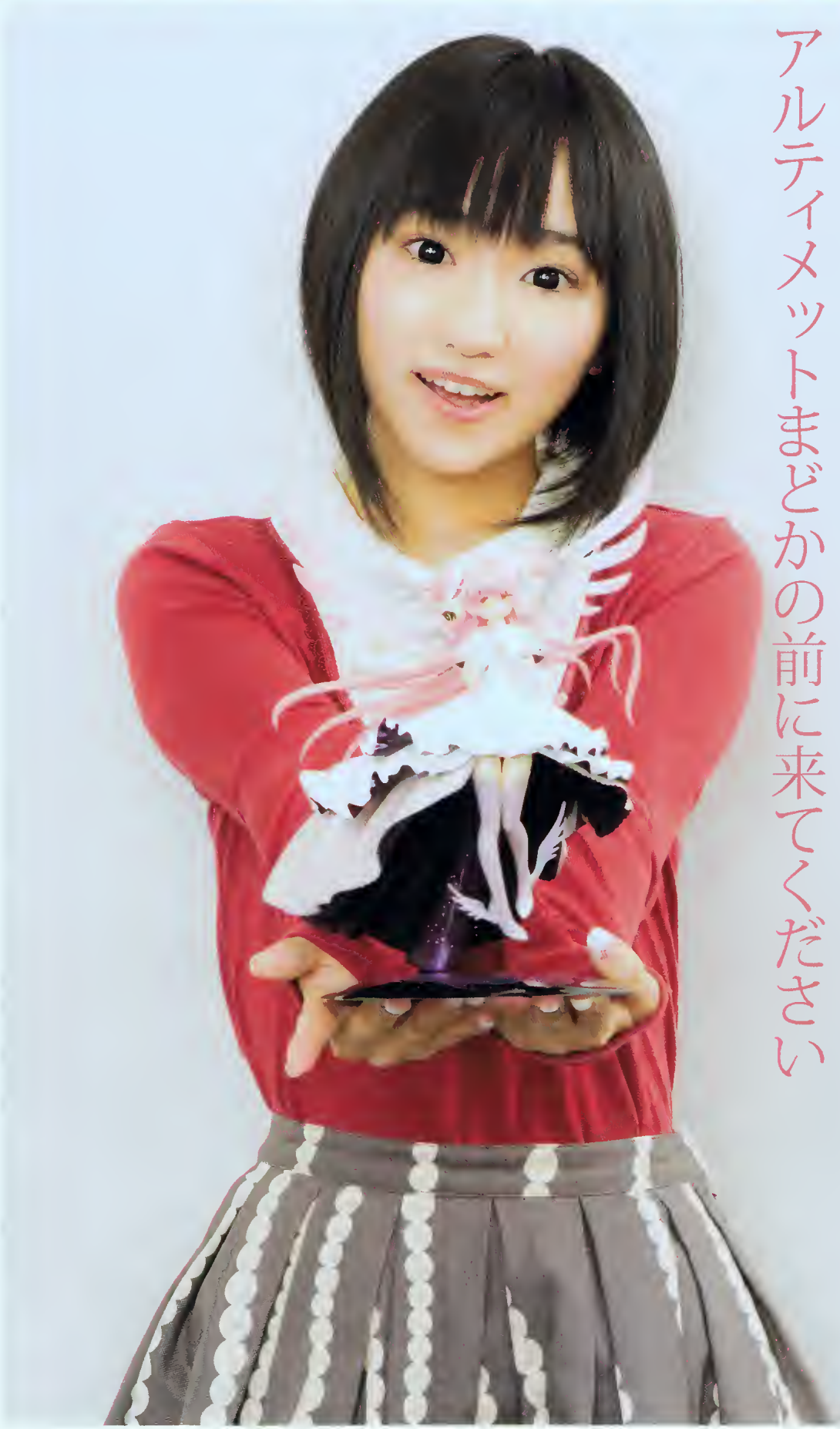
――『まどか☆マギカ』の立体物で、こんなものがほしいという希望はありますか？

悠木　スーパードルフィー（※2）でまどかを出してほしいです。出たら並んで買います！（笑）

――最後にファンの皆さんにメッセージをお願いします。

悠木　きれいだと評判の高かったアルティメットまどか（1:8スケール）が、1:10サイズになって皆さんのおうちにやってきます。私も目の前で見ていますが、とてもクオリティーが高いです。1:8スケールとはポーズや塗りの質感が違うので、1:8を持っている方も楽しめると思います。それに、ポーズもおとなしめな感じになって、机に置きやすいので、ぜひ飾ってください。そして仕事や勉強に疲れてみんなのソウルジェムが真っ黒になったときは、アルティメットまどかの前に来てください。「まどかのところに行きたいよ」と話しかけていただければ、「おいで」と言ってもらえると思います（笑）。その時は悠木碧ボイスで想像してもらえると嬉しいです！。

※1 ソニック・ザ・ヘッジホッグ。株式会社セガのゲームに登場する、青いハリネズミを擬人化したキャラクター。同社のマスコットキャラでもある。
※2 株式会社ボークスが展開している合成樹脂製の球体人形。略称はSD。



仕事や勉強に疲れてみんなの
ソウルジェムが真っ黒になったときは、
アルティメットまどかの前に来てください

『魔法少女まどか☆マギカ』フィギュアカタログ

10月26日に劇場公開された完全新作『劇場版 魔法少女まどか☆マギカ［新編］叛逆の物語』。邦画・洋画・アニメ作品など、並みいる作品を差し置いて観客動員数初登場第1位を記録し、ますます盛り上がりを見せている。ここからは、そんな『魔法少女まどか☆マギカ』のフィギュアアイテムをピックアップして紹介!! まずは注目の新商品情報をお届けしよう。

新商品

これから発売される新商品フィギュアグッズの情報をいち早くお届け。『［新編］叛逆の物語』の新キャラクター・百江なぎさのfigma&ねんどろいどがさっそく登場するなど、『魔法少女まどか☆マギカ』のグッズからますます目が離せない!!

▲劇場版ポスターで描かれたイラストをモチーフに立体化。ふわりと浮いた動きやどことなく儚げな表情がイラストの雰囲気を見事に再現している

鹿目まどか ～始まりの物語／永遠の物語～
●発売元／グッドスマイルカンパニー●8800円、2014年1月予定（1次出荷）、9051円、2014年5月予定（2次出荷）●1：8、約19cm●原型製作　ひろし（桜前線）

ほむら立体化決定!!

▶アニプレックスが展開するフィギュアラインから、『劇場版 魔法少女まどか☆マギカ』第2弾は晴着姿のほむらがリリース!! そのイラストを公開しよう

暁美ほむら 晴着ver.
●発売元／アニプレックス●価格未定、発売日未定●1:8、約20cm

ねんどろいど 百江なぎさ
●発売元／グッドスマイルカンパニー●価格未定、発売日未定●約10cm●原型製作／七兵衛、制作協力／ねんどろん

◀『劇場版 魔法少女まどか☆マギカ［新編］叛逆の物語』に登場する新キャラクターの、百江なぎさがfigma化決定!! 原型を公開

figma 百江なぎさ
●発売元／マックスファクトリー、販売元／グッドスマイルカンパニー●価格未定、発売日未定●約10cm●原型製作／マックスファクトリー、浅井真紀

▲表情パーツは通常顔、叫び顔、勝ち気顔の3種類。槍（通常時、展開時の2パターン）、りんご、たい焼き、Rocky、キュゥべえが付属

リアルアクションヒーローズ No.624 RAH MGM 佐倉杏子
●発売元／メディコム・トイ●22000円、2013年12月予定●約27.5cm●ベース原型、デコマス監修／マックスファクトリー、原型製作／PERFECT-STUDIO、衣装製作／のだゆみこ

RAH MGMまどかが2014年4月に再販決定!

▲顔パーツの表と裏には異なる表情がある

こえだらいず 劇場版 魔法少女まどか☆マギカ
●発売元／タカラトミー●714円、2013年12月下旬予定●約4.5cm●全5種+シークレット1種

©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Partners・M8S　©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Movie Project　©Megica Quartet／Aniplex・Madoka Movie Project Rebellion

劇場版 魔法少女まどか☆マギカ 暁美ほむら 浴衣 Ver.
●発売元／FREEing、販売元／グッドスマイルカンパニー●8800円、2014年春予定●1：8、約18cm●原型製作／briga

劇場版 魔法少女まどか☆マギカ 鹿目まどか 浴衣 Ver.
●発売元／FREEing、販売元／グッドスマイルカンパニー●8800円、2014年3月予定●1：8、約18cm●原型製作／minarai

▲表情パーツは笑顔、叫び顔、てへへ顔の3種類、剣&専用スタンド4セット、髪飾りなし前髪、差し替え手首一式（平手、握り手、武器持ち手）、専用ベース、可動アームスタンドが付属

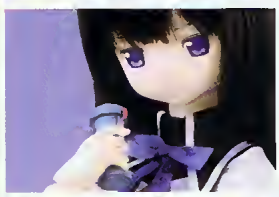
劇場版 魔法少女まどか☆マギカ キューポッシュ 美樹さやか
●発売元　●コトブキヤ●3990円、2014年1月予定●約11cm●原型製作／KEI TANAKA

スマホスタンド
●発売元／アニプレックス●各1200円●全2種

▲「劇場版 魔法少女まどか☆マギカ［新編］叛逆の物語」劇場物販

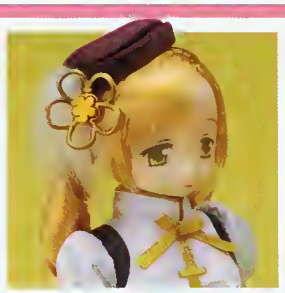
▲「劇場版 魔法少女まどか☆マギカ［新編］叛逆の物語」劇場物販

バイルアップフィギュア　●発売元／アニプレックス●2000円



1/3ハイブリッドアクティブフィギュア032 劇場版 魔法少女まどか☆マギカ［前編］始まりの物語/［後編］永遠の物語/暁美ほむら
●発売元／アゾンインターナショナル●63000円、2014年2月下旬予定●1：3、約50cm●頭部原型製作　千鶴（鶴の館）、付属品原型製作／ZAN（猫の小判）

▲盾（通常状態、展開状態の2パターン）、パイプ爆弾、銃が付属



りからいず 魔法少女まどか☆マギカ 巴マミ 魔法少女バージョン
発売元／タカラトミー●6995円、2014年5月29日予定　●1：6、約22cm

©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Partners・M8S　©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Movie Project　©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Movie Project Rebellion
©GRITS!! BODY　©TOMY

スタチュー

これまでに一般販売されたスケールフィギュア（スタチュー）を中心に紹介。蒼樹うめ氏の描く柔らかなタッチと淡い色彩・雰囲気を見事に再現している。

鹿目まどか
●発売元／グッドスマイルカンパニー●7800円、2013年1月●1:8、約19cm●原型製作／小幡貴比呂、制作協力／ねんどろん

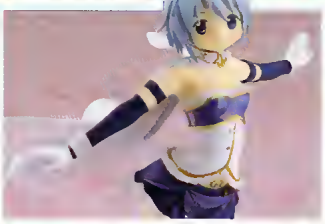
▲矢を持った姿も楽しむことができる

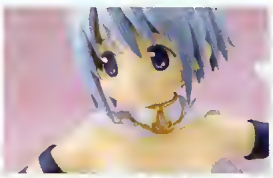
暁美ほむら
●発売元／グッドスマイルカンパニー●7800円、2012年3月●1:8、約19cm●原型製作／横田健

▲盾装備状態や拳銃を構えた姿にもなる

巴マミ
●発売元／グッドスマイルカンパニー●7800円、2012年5月●1:8、約20cm●原型製作／徳永弘範

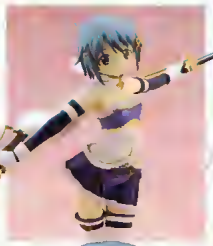
▲おなじみのマスケット銃を構えた姿にできる





◀▲TVアニメ仕様。剣を構えた姿に変更できる

美樹さやか　●発売元／グッドスマイルカンパニー●7800円、2012年7月●1:8、約20cm●原型製作／かわにしけん（ぐりむろっく）



▲髪飾りを追加。こちらも剣を構えた姿に変更可能

美樹さやか　劇場版Ver.
●発売元／グッドスマイルカンパニー●7800円、2013年3月●1:8、約20cm●原型製作／かわにしけん（ぐりむろっく）

▲たい焼きを持った姿にできる差し替えパーツがある

佐倉杏子
●発売元／グッドスマイルカンパニー●7800円、2012年9月●1:8、約19cm●原型製作／かわにしけん（ぐりむろっく）

▲ワンダーフェスティバル2011［夏］販売アイテム

キュゥべえ ソフビフィギュア
●発売元／グッドスマイルカンパニー●10000円、2011年7月（販売終了）●1:1、約23cm●原型製作／折田 航

©Magica Quartat／Aniplex・Madoka Partnars・M8S　©Magica Quartet／Aniplax・Madoka Movia Project

アルティメットまどか
●発売元／グッドスマイルカンパニー●14800円、2012年12月●1：8、約33cm●原型製作／ひろし(桜前線)

アルティメットまどか
●発売元／ホビージャパン●7500円、2013年12月中旬予定●1：8、約23.5cm●原型製作／ひろし(桜前線)、グッドスマイルカンパニー

暁美ほむら you are not alone.
●発売元／グッドスマイルカンパニー●9000円、2013年2月●1：8、約20cm●原型製作／横田健、田城康二

▲ワンダーフェスティバル 2013【冬】販売商品。表情は強気顔、笑顔の2種類。リボン付き前髪、三つ編み後ろ髪、メガネ、爆弾、ゴルフクラブが付属

鹿目まどか 舞妓Ver.
●発売元／アニプレックス●9800円、2013年9月●1：8、約25cm●原型製作／宮嶋克佳、制作協力／アニマ

暁美ほむら
●発売元／ギフト、販売元／グッドスマイルカンパニー●9800円、2013年5月●1：8、約20cm●原型製作／戸田聡(夢のカグツチノ公国)

暁美ほむら【水着Ver.】
●発売元／ウェーブ●6825円、2013年5月●1：8、約18.5cm●原型製作／桜坂美紀(チェリーブロッサム)

巴マミ【水着Ver.】
●発売元／ウェーブ●6825円、2013年6月●1：8、約20.5cm●原型製作／とりあ(チェリーブロッサム)

©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Partners・M8S ©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Movie Project

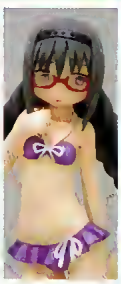
鹿目まどか
●発売元／ウェーブ●3990円、2011年10月●1：10、約15cm●原型製作／篠多香乃

▲キュゥべえが付属

鹿目まどか【GA Graphicスペシャルver.】
●発売元／ウェーブ●4410円、2011年11月●1：10、約15cm●原型製作／篠多香乃、HOKUSOH

▲赤いリボンを付けて微笑む姿に変更できる

暁美ほむら
●発売元／ウェーブ●3990円、2011年12月●1：10、約16cm●原型製作／篠多香乃



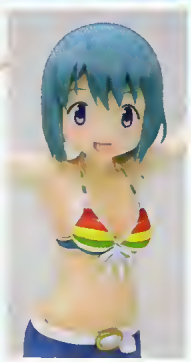
▲オドオド顔とおさげ&メガネを追加。3パターンの姿が楽しめる

暁美ほむら【電撃スペシャルVer.】
発売元／ウェーブ●4620円、2012年1月●1：10、約16cm●原型製作／篠多香乃

巴マミ
●発売元／ウェーブ●3990円、2012年1月●1：10、約16cm●原型製作／小川陽三

▲お菓子の魔女が付属

巴マミ・スペシャルVer.【あみあみ&でじたみん限定】
●発売元／ウェーブ●4725円、2012年1月●1：10、約16cm●原型製作／小川陽三、柳生圭太



美樹さやか
●発売元／ウェーブ●3990円、2011年11月●1：10、約16cm●原型製作／HOKUSOH

佐倉杏子
●発売元／ウェーブ●3990円、2012年1月●1：10、約16cm●原型製作／大屋秀明(リベリオン)

©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Partners・MBS

アクションフィギュア

可動式の関節を有することで自由なポージングが可能なアクションフィギュア。表情パーツや武器などのオプションパーツを組み替えて、好きなシーンを再現して楽しめるぞ！

▲表情パーツは通常顔、にらみ顔、怯え顔の3種類

▲そのほか弓（2種）&矢、グリーフシード、キュゥべえ（胴体2種）が付属

RAH MGM 鹿目まどか
●発売元／メディコム・トイ●22000円、2012年12月●約27.5cm●企画協力／グッドスマイルカンパニー●ベース原型・デコマス監修／マックスファクトリー、原型製作／PERFECT-STUDIO、衣装製作／のだゆみこ

▲表情は通常顔、にらみ顔、笑顔の3種類。三つ編み差し替えパーツもある

▲武器は盾、ハンドガン、ゴルフクラブ、時限爆弾、機関銃、バズーカが付属

RAH MGM 暁美ほむら
●発売元／メディコム・トイ●22000円、2013年8月●約27.5cm●ベース原型・デコマス監修／マックスファクトリー、原型製作／PERFECT-STUDIO、衣装製作／秋元みえこ

▲表情パーツは通常顔、ウインク顔、絶望顔の3種類

▲6丁のマスケット銃、お菓子の魔女が付属

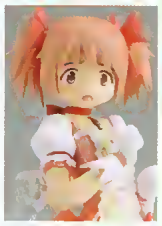
RAH MGM 巴マミ
●発売元／メディコム・トイ●22000円、2013年6月●約27.5cm●ベース原型・デコマス監修／マックスファクトリー、原型製作／PERFECT-STUDIO、衣装製作／のだゆみこ

▲表情は通常顔、叫び顔、困り笑顔の3種類。劇場版仕様にできる前髪パーツもある

▲武器の剣9本が付属

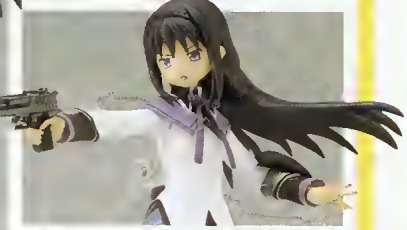
RAH MGM 美樹さやか
●発売元／メディコム・トイ●22000円、2013年9月●約27.5cm●ベース原型・デコマス監修／マックスファクトリー、原型製作／PERFECT-STUDIO、衣装製作／のだゆみこ

©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Partners・MBS ©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Movie Project



▲表情パーツは通常顔、にらみ顔、怯え顔の3種類。弓（通常と展開後の2パターン）と光の矢4本、グリーフシード、キュゥべえが付属

figma 鹿目まどか
●発売元／マックスファクトリー、販売元／グッドスマイルカンパニー●3200円、2011年9月●約12.5cm●原型製作／マックスファクトリー・浅井真紀

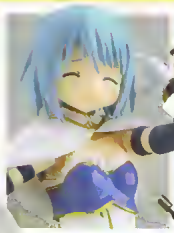


▲表情パーツは通常顔、にらみ顔と、第10話で見せた笑顔の3種類。武器類は盾、時限爆弾、ハンドガン、バズーカ砲。ほか、交換用頭部や眼鏡、ゴルフクラブも付属

figma 暁美ほむら
●発売元／マックスファクトリー、販売元／グッドスマイルカンパニー●3200円、2011年11月●約12.5cm●原型製作／マックスファクトリー・浅井真紀

▲表情パーツは通常顔、ウインク顔、絶望顔の3種類。マスケット銃6丁＆専用台座とお菓子の魔女も付属

figma 巴マミ
●発売元／マックスファクトリー、販売元／グッドスマイルカンパニー●3200円、2012年3月●約12.5cm●原型製作／マックスファクトリー・浅井真紀



▲表情パーツは通常顔、叫び顔、困り笑顔の3種類。剣8本と専用台座のほか、PVC製と自由に動きをつけられる布製の2種類を付属。2012年10月再販

figma 美樹さやか
●発売元／マックスファクトリー、販売元／グッドスマイルカンパニー●3500円、2012年4月●約12.5cm●原型製作／マックスファクトリー・浅井真紀

▲表情パーツは通常顔、叫び顔、勝ち気顔の3種類。槍（通常と多節棍状態の2パターン）、たい焼き、Rocky、キュゥべえを掴み上げた状態を再現できるオプションパーツが付属。2012年10月再販

figma 佐倉杏子
●発売元／マックスファクトリー、販売元／グッドスマイルカンパニー●3500円、2012年4月●約12.5cm●原型製作／マックスファクトリー・浅井真紀

©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Partnara・MBS

▲表情パーツは微笑み顔と決意顔の2種類。弓と2種類の矢が付属

figma アルティメットまどか
●発売元／マックスファクトリー、販売元／グッドスマイルカンパニー●4800円、2013年3月●約12.5cm●原型製作／マックスファクトリー・浅井真紀

▲PSP専用ソフト「魔法少女まどか☆マギカ ポータブル」完全受注限定生産版「限定契約BOX」同梱。表情パーツは通常顔、泣き顔、照れ顔の3種類。学生鞄とキュゥべえ（肩乗り）も付属

ゲーム同梱版の限定まどか

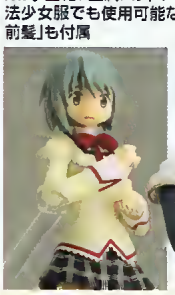
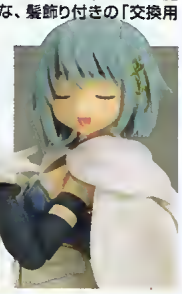
figma 鹿目まどか 制服var.
●発売元／バンダイナムコゲームス●11990円、2012年3月●約12.5cm●原型製作／マックスファクトリー・浅井真紀

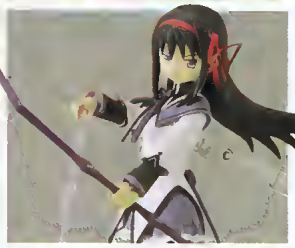
figma 巴マミ 制服var.
●発売元／マックスファクトリー、販売元／グッドスマイルカンパニー●3200円、2013年4月●約12.5cm●原型製作／マックスファクトリー・浅井真紀

▼表情パーツは笑顔、目閉じ笑顔、にらみ顔の3種類。変身前のポーズができるソウルジェムのほか、ティーカップ&ティーソーサー、学生鞄も付属

figma 美樹さやか 制服var.
●発売元／マックスファクトリー、販売元／グッドスマイルカンパニー●3200円、2013年4月●約12.5cm●原型製作／マックスファクトリー・浅井真紀

▼表情パーツはドヤ顔、目閉じ笑顔、怯え顔の3種類。学生鞄、金属バット、マジカルバットのほか、魔法少女服でも使用可能な、髪飾り付きの「交換用前髪」も付属

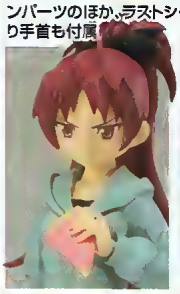




▲ワンダーフェスティバル 2012［冬］販売商品。表情パーツは弱気顔、目閉じ顔、魔法少女服に合う強気な表情の3種類。学生鞄、機関銃、ロケットランチャー、弓、矢2本のほか、リボン付き前髪も付属

figma 暁美ほむら 制服var.
●発売元／マックスファクトリー、販売元／グッドスマイルカンパニー●3000円、2012年2月●約12.5cm●原型製作／マックスファクトリー・浅井真紀

figma 佐倉杏子 私服var.
●発売元／マックスファクトリー、販売元／グッドスマイルカンパニー●3800円、2013年8月●約12.5cm●原型製作／マックスファクトリー・浅井真紀

▼表情パーツは微笑み顔、怪訝顔、怒り顔の3種類。りんご、クレープ、うんまい棒、紙袋のオプションパーツのほか、ラストシーンを再現するための祈り手首も付属



©Magica Quartet / Aniplex・Madoka Movie Project. ©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Partners・MBS ©2012 NBGI・Nitroplus

デフォルメフィギュア

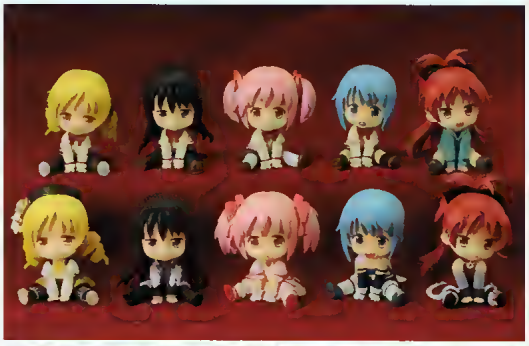
飾って楽しいデフォルメフィギュアを紹介。表情パーツやオプションが付属する「キューポッシュ」や「ねんどろいど」、座った姿がキュートな「ぺたん娘」など、人気シリーズがラインナップされている。

劇場版 魔法少女まどか☆マギカ キューポッシュ 鹿目まどか
●発売元／コトブキヤ●3990円、2013年4月●約11cm●原型製作／村上はるひ

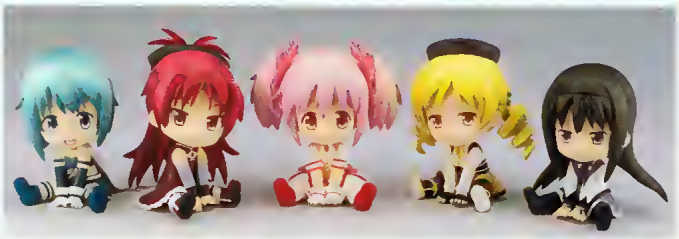
▲表情パーツは笑顔、ドヤ顔、怯え顔の3種類。ほか弓&矢、キュゥべえ、差し替え用手首一式、専用ベース、可動アームスタンドが付属

劇場版 魔法少女まどか☆マギカ キューポッシュ 巴マミ
●発売元／コトブキヤ●3990円、2013年11月●約11.5cm●原型製作／村上はるひ

▲表情パーツは笑顔、ウインク顔、絶望顔の3種類。マスケット銃4丁、お菓子の魔女、差し替え手首一式、専用ベース、可動アームスタンドが付属。帽子はマグネット方式で着脱可能、おさげは付け根のボールジョイントにより可動



ぺたん娘みにっ! まどか☆マギカ トレーディングフィギュア
●発売元／ペンギンパレード、販売元／グッドスマイルカンパニー●各714円、2013年11月●約4.5cm●原型製作／村上友宏●全10種



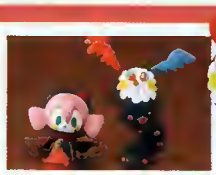
ぺたん娘 鹿目まどか、ぺたん娘 美樹さやか、ぺたん娘 暁美ほむら、ぺたん娘 巴マミ、ぺたん娘 佐倉杏子
●発売元／ペンギンパレード、販売元／グッドスマイルカンパニー●各2625円、2013年4月●約7cm●原型製作／村上友宏

SPパッケージも登場!

◀「ぺたん娘 まどか☆マギカ スペシャルパッケージ（キュゥべえ付）」は、まどか、ほむら、マミ、さやか、杏子の5体にキュゥべえが特別付属した豪華セット

ねんどろいど ぷち 魔法少女まどか☆マギカ
●発売元／グッドスマイルカンパニー●各500円、2012年2月●約6.5cm●原型製作／めすか、制作協力／ねんどろん●全10種+シークレット1種

▲まどかの魔法少女&制服姿、さやかの制服姿にはキュゥべえが付属



ねんどろいどぷち 魔法少女まどか☆マギカ エクステンションセット01
●発売元／グッドスマイルカンパニー●1200円、2012年9月●約6.5cm●原型製作／七兵衛、制作協力／ねんどろん

▲ブラウザーゲーム「魔法少女まどか☆マギカ オンライン」の限定アイテム（配信終了）がもらえるシリアルコードが付属

ねんどろいどぷち 魔法少女まどか☆マギカ エクステンションセット02
●発売元／グッドスマイルカンパニー●1200円、2012年12月●約6.5cm●原型製作／七兵衛、制作協力／ねんどろん

▲ブラウザーゲーム「魔法少女まどか☆マギカ オンライン」の限定アイテム（配信終了）がもらえるシリアルコードが付属

©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Partners・MBS ©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Movie Project S&P・Conteride©

ねんどろいど 鹿目まどか
●発売元／グッドスマイルカンパニー●3500円、2011年8月●約10cm●原型製作／高野明史

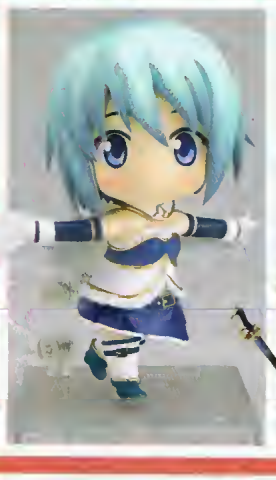
▼表情パーツは通常顔、にらみ顔と契約前にキャンバスノートに描いた魔法少女衣装時の顔の3種類。弓&矢のほか、キュゥべえは座った状態と腕に絡められる2パターンを付属

ねんどろいど 暁美ほむら
●発売元／グッドスマイルカンパニー●3500円、2011年11月●約10cm●原型製作／鵜殿一佳、制作協力／ねんどろん

▼表情パーツは通常顔、怒り顔、弱気顔の3種類。拳銃、バズーカ、爆弾、盾などの武器のほか、メガネ付き前髪、三つ編み後頭部も付属

ねんどろいど 巴マミ
●発売元／グッドスマイルカンパニー●3800円、2011年12月●約10cm●原型製作／高野明史、制作協力／ねんどろん

▼表情パーツは笑顔、怒り顔、絶望顔の3種類。ティーセット、お菓子の魔女、マスケット銃のほか、必殺技「ティロ・フィナーレ」を放つ巨大な大砲が付属



ねんどろいど 美樹さやか
●発売元／グッドスマイルカンパニー●3500円、2012年4月●約10cm●原型製作／鵜殿一佳、制作協力／ねんどろん

▼表情パーツは笑顔、怒り顔、ダメージ顔の3種類。剣8本、差し替え用の腕パーツが付属。
2013年5月再販

ねんどろいど 佐倉杏子
●発売元／グッドスマイルカンパニー●3500円、2012年5月●約10cm●原型製作／鵜殿一佳、制作協力／ねんどろん

▼表情パーツは笑顔、怒り顔、Rocky咥え顔の3種類。武器である多節槍は、柄が縮んだ槍状態、伸びた状態の2パターンが付属。2013年5月再販

ねんどろいど アルティメットまどか
●発売元／グッドスマイルカンパニー●3500円、2013年4月●約10cm●原型製作／まるひげ、制作協力 ねんどろん

▼表情パーツは微笑み顔、決意顔の2種類。弓矢のほか、矢を放つ際に宇宙空間に出現する魔法陣が付属

ねんどろいど 暁美ほむら 制服Ver.
●発売元／グッドスマイルカンパニー●3500円、2012年2月●約10cm●原型製作／鵜殿一佳、制作協力／ねんどろん

▼表情パーツは通常顔、強気顔、弱気顔の3種類。通学カバン、ハンカチ、座った状態を再現できる交換用の下半身パーツのほか、まどかのリボン付き前髪パーツ、弓&矢、羽、腕パーツを付属。ワンダーフェスティバル 2012[冬]販売商品

ねんどろいど 鹿目まどか 舞妓Ver.
●発売元／グッドスマイルカンパニー●3800円、2013年7月●約10cm●原型製作／加藤学、kiking、制作協力／ねんどろん

▼表情パーツは笑顔、微笑み顔、目閉じ顔の3種類。グリーフボックス、京和傘（閉じた状態、開いた状態の2種類）のオプションパーツのほか、差し替え用の座りパーツも付属

Deform

©Magica Quartet / Aniplex・Madoke Movie Project. ©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Partnars・MBS

プライズ

取って楽しい、飾って嬉しいプライズフィギュアからは、2011年12月～2013年10年にかけて展開されたバンプレストのクレーンゲーム用景品を紹介!

魔法少女まどか☆マギカ SQフィギュア～巴マミ～
●展開元／バンプレスト●約21cm●プライズ景品

魔法少女まどか☆マギカ SQフィギュア～鹿目まどか～
●展開元／バンプレスト●約20cm●プライズ景品

魔法少女まどか☆マギカ SQフィギュア～美樹さやか～
●展開元／バンプレスト●約21cm●プライズ景品

魔法少女まどか☆マギカ SQフィギュア～暁美ほむら～
●展開元／バンプレスト●約21cm●プライズ景品

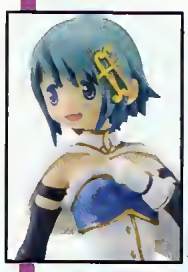
魔法少女まどか☆マギカ SQフィギュア～佐倉杏子～
●展開元／バンプレスト●約21cm●プライズ景品

魔法少女まどか☆マギカ DXフィギュア1
●展開元／バンプレスト●各約16cm●全2種●プライズ景品

魔法少女まどか☆マギカ DXフィギュア2
●展開元／バンプレスト●各約16cm●全2種●プライズ景品

魔法少女まどか☆マギカ DXフィギュア3
●展開元／バンプレスト●各約16cm●全2種●プライズ景品

©Magica Quartet／Aniplex・Medoka Partners・MBS



▲劇場版のさやかの髪留めパーツを新規に追加

魔法少女まどか☆マギカ SQフィギュア～スペシャルアソート～
●展開元／バンプレスト●各約21cm●全5種●プライズ景品

きゅんキャラアクセント『魔法少女まどか☆マギカ』ストラップにもなるキーホルダー
●発売元／バンプレスト●各約4cm●全5種●プライズ景品

魔法少女まどか☆マギカ DXフィギュア4
●展開元／バンプレスト●各約16cm●全2種●プライズ景品

魔法少女まどか☆マギカ DXフィギュア5
●展開元／バンプレスト●各約16cm●全2種●プライズ景品

魔法少女まどか☆マギカ DXフィギュア6
●展開元／バンプレスト●各約16cm●全2種●プライズ景品

©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Movie Project Rebellion ©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Movie Project ©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Partners・MBS

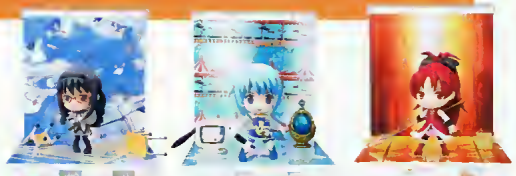
ロト

バンプレストの一番くじで、これまで展開された「魔法少女まどか☆マギカ」のアイテムの中からフィギュア商品をピックアップして紹介!

一番くじプレミアム 魔法少女まどか☆マギカ PART2
●発売元／バンプレスト●1回800円、2012年7月●7等級、全19種

一番くじプレミアム 魔法少女まどか☆マギカ
●発売元／バンプレスト●1回800円、2011年12月●7等級、全17種

一番くじきゅんキャラわーるど 魔法少女まどか☆マギカ
●発売元／バンプレスト●1回600円、2011年8月●7等級、全15種



一番くじ 魔法少女まどか☆マギカ
●発売元／バンプレスト●1回600円、2012年10月●9等級、全21種+ラストワン賞

一番くじ 劇場版 魔法少女まどか☆マギカ
●発売元／バンプレスト●1回600円、2013年8月●9等級、全25種+ラストワン賞

©Megica Quartet／Aniplex・Medoke Partners・M8S ©Magice Quartet／Aniplex・Medoka Movie Project ©Magice Quartet／Aniplex・Medoka Movie Project Rebellion

キャンペーン

キャンペーン限定のフィギュアグッズをラインナップ!

遊んで+もらえる まどか☆マギカキャンペーン シーン1 委員長の魔女との戦い シーン2 路地裏での戦い
●展開元／セガ エンタテインメント●2013年8月●約9cm●各3種

▲対象商品(「十六茶 PET500ml」)に付属

魔法少女まどか☆マギカ×LAWSON フィギュアストラップ
●展開元／ローソン●2012年2月●全6種

コレクションフィギュア

すべて集めて楽しみたいコレクションフィギュアを紹介!

魔法少女まどか☆マギカ 魔法少女コレクション
●発売元／バンダイキャンディ事業部●788円、2011年12月●全4種+シークレット1種

魔法少女まどか☆マギカ 魔法少女コレクション2
●発売元／バンダイキャンディ事業部●788円、2012年10月●全3種+シークレット2種

▲プレミアムバンダイ限定。魔法少女マミ&制服まどかのほか、マスケット銃型フォーク2本(約10cm)が付属

魔法少女まどか☆マギカ「もう何も恐くない」ケーキ 豪華版
●発売元／バンダイキャンディ事業部●5880円(送料・手数料別)、2013年6月●約14cm(マミ)、約13cm(まどか)●5号ケーキ

▲ローソン限定。魔法少女マミのほか、マスケット銃型フォーク2本(約10cm)が付属

魔法少女まどか☆マギカ「もう何も恐くない」ケーキ
●発売元／バンダイキャンディ事業部●4980円、2012年12月●約14cm(マミ)●4号ケーキ

魔法少女まどか☆マギカ ふきだし占いマスコット
●発売元／バンダイキャンディ事業部●368円、2012年6月●全12種+シークレット2種

劇場版 魔法少女まどか☆マギカ 魔女っ子マスコット
●発売元／バンダイキャンディ事業部●399円、2013年11月●全6種+シークレット1種

Half Age Characters 魔法少女まどか☆マギカ
●発売元／バンダイコレクターズ事業部●525円、2012年6月●全10種

「魔法少女まどか☆マギカ」~魔女コレクション~
●発売元／ムービック●525円、2011年12月●約4cm●全8種

「魔法少女まどか☆マギカ」~魔女コレクション~2
●発売元／ムービック●525円、2013年8月●約4cm●全8種

▲ワンダーフェスティバル2013[夏]・イベント限定版

「魔法少女まどか☆マギカ」~魔女コレクション~2【限定版】
●発売元／ムービック●525円、2013年8月●約4cm●全8種

カラコレ魔法少女まどか☆マギカ
●発売元／ムービック●525円、2011年9月●全10種

キューティーフィギュアマスコット 魔法少女まどか☆マギカ
●発売元／メガハウス●473円、2012年6月●約3cm●全9種

▲「メガホビEXPO 2012 SPRING」会場限定販売

キューティーフィギュアマスコット 魔法少女まどか☆マギカ わたしの、最高の友達セット
●発売元／メガハウス●1000円、2012年5月●約3cm

©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Movie Project ©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Partners・M8S

カプセルトイ

何が出るかは、開けてみてのお楽しみ！　集めて嬉しいカプセルトイ・グッズを紹介。

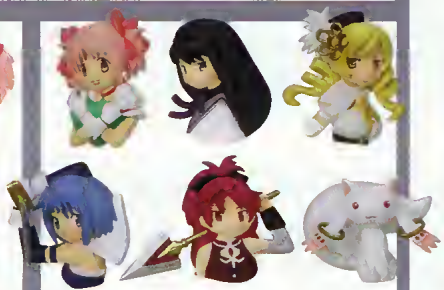
SR 魔法少女まどか☆マギカ
発売元／タカラトミーアーツ●400円、2011年9月●全5種●カプセル商品

SR 魔法少女まどか☆マギカ Part2
発売元／タカラトミーアーツ●400円、2012年8月●全7種●カプセル商品

魔法少女まどか☆マギカ リトルマスコット
●発売元／タカラトミーアーツ●300円、2011年6月●全5種●カプセル商品

魔法少女まどか☆マギカ リトルマスコット パート2
●発売元／タカラトミーアーツ●300円、2011年12月●全5種●カプセル商品

魔法少女まどか☆マギカ ばじゃマスコット
●発売元／タカラトミーアーツ●200円、2013年10月●全5種●カプセル商品



魔法少女まどか☆マギカ レリーフマグネット
●発売元／タカラトミーアーツ●200円、2011年8月●全6種●カプセル商品

コップのフチのまどか☆マギカ
●販売元／奇譚クラブ●400円、2013年10月●全6種●カプセル商品

魔法少女まどか☆マギカ チェスピースコレクション
●発売元／タカラトミーアーツ●200円、2012年4月●全18種●カプセル商品

アザーズ

劇場限定の物販グッズなど、これまでのページで紹介できなかったフィギュア系グッズをラインナップ。

▲「劇場版 魔法少女まどか☆マギカ［前編］始まりの物語／［後編］永遠の物語」劇場物販アイテム

劇場版 魔法少女まどか☆マギカ イヤホンジャックアクセサリー
●発売元／アニプレックス●各800円、2012年10月●全7種

▶BOX特典スペシャルバージョン

▶BOX特典レアアソート

魔法少女まどか☆マギカ 携帯クリーナー付 フィギュアストラップ
●発売元／サーファーズパラダイス●各1260円、2012年6月●全6種

キュゥべえセンサー付きボイスマスコット
●発売元　セブンツー、販売元／グッドスマイルカンパニー●3500円、2011年12月●約13cm●原型製作／後藤信吾

キュゥべえ ソフビ
●発売元／セブンツー、販売元／グッドスマイルカンパニー●4500円、2011年12月●約15cm●原型製作　後藤信吾

魔法少女まどか☆マギカ ソフトビニール製塗装済み完成品フィギュア
●発売元／ムービック●3150円、2012年3月●約15cm

©Magica Quartet/Aniplex・Madoka Partners・MBS　©Magica Quartet／Aniplex・Medoka Movie Project Reballio

ドール なびく髪の毛、揺れるスカート……。フィギュアとは違った魅力を持つドールのまどかたちに会おう!

▲スクールバッグ、エッチングメガネ、キュゥべえ(笑顔、座りタイプ)ハンドパーツ5種が付属

▲キュゥべえ(歩きタイプ)、ハンドパーツ5種が付属

▲キュゥべえ(抱きタイプ)、ハンドパーツ5種が付属

▲キュゥべえ(座りタイプ)、ハンドパーツ5種が付属

▲キュゥべえ(肩乗りタイプ)、ヘアピン、ハンドパーツ5種が付属

▲キュゥべえ(肩乗り、抱っこ、座り、歩きタイプ)、ハンドパーツ5種が付属

TBSishop&MBSSHOPPING別注版 ピュアニーモキャラクターシリーズ050-TM 魔法少女まどか☆マギカ 暁美ほむら
●発売元/アゾンインターナショナル●13650円、2012年8月●1:6、約26cm●頭部・原型製作/千鶴(鶴の館)、素体原型製作/澤田工房

ピュアニーモキャラクターシリーズ050 魔法少女まどか☆マギカ/暁美ほむら 制服Ver.
●発売元 アゾンインターナショナル●13650円、2012年4月●1:6、約26cm●頭部・原型製作/千鶴(鶴の館)、素体原型製作/澤田工房

ピュアニーモキャラクターシリーズ049 魔法少女まどか☆マギカ/鹿目まどか 制服Ver.
●発売元/アゾンインターナショナル●13650円、2012年1月●1:6、約25cm●頭部・原型製作/千鶴(鶴の館)、素体原型製作/澤田工房

ピュアニーモキャラクターシリーズ051 魔法少女まどか☆マギカ/巴マミ 制服Ver.
●発売元/アゾンインターナショナル●13650円、2012年6月●1:6、約26cm●頭部・原型製作/千鶴(鶴の館)、素体原型製作/澤田工房

ピュアニーモキャラクターシリーズ052 魔法少女まどか☆マギカ/美樹さやか 制服Ver.
●発売元/アゾンインターナショナル●13650円、2012年6月●1:6、約26cm●頭部・原型製作/千鶴(鶴の館)、素体原型製作/澤田工房、ヘアピン製作/五菱重工

ピュアニーモキャラクターシリーズ064 魔法少女まどか☆マギカ/佐倉杏子 私服Ver.
●発売元/アゾンインターナショナル●13650円、2012年12月●1:6、約27cm●頭部・原型製作/千鶴(鶴の館)、素体原型製作 澤田工房

▶弓&矢が付属

1/3ハイブリッドアクティブフィギュア027 劇場版 魔法少女まどか★マギカ[前編]始まりの物語/[後編]永遠の物語 鹿目まどか
●発売元/アゾンインターナショナル●63000円、2013年9月●1:3、約48cm●頭部原型製作/千鶴(鶴の館)、付属品製作/ZAN(猫の小判)

▶剣2本が付属

1/3 ハイブリッドアクティブフィギュア029 劇場版 魔法少女まどか☆マギカ[前編]始まりの物語/[後編]永遠の物語 美樹さやか
●発売元/アゾンインターナショナル●63000円、2013年11月●1:3、約50cm●頭部原型製作 千鶴(鶴の館)、付属品製作/ZAN(猫の小判)

▲ドールスタンドが付属

キュゥべえ
●発売元/グルーヴ●3990円、2012年1月●約11cm

▲リボン、制服セット、ドールスタンドが付属

鹿目まどか
●発売元/グルーヴ●13650円、2011年11月●約26.3cm

▲カチューシャ、制服セット、ドールスタンドが付属

暁美ほむら
●発売元/グルーヴ●13650円、2011年11月●約31cm

▲帽子、ヘアアクセサリー、制服セット、ドールスタンドが付属

巴マミ
●発売元/グルーヴ●13650円、2011年11月●約31cm

りからいす 劇場版 魔法少女まどか☆マギカ 鹿目まどか 魔法少女Ver.
●発売元 タカラトミー●6800円、2013年11月●1:6、約22cm

りからいす 劇場版 魔法少女まどか☆マギカ 暁美ほむら 魔法少女Ver.
●発売元/タカラトミー●6800円、2013年11月●1:6、約22cm

巴マミ・ドール
●発売元/ボリゴニア●78000円、2012年2月●約40cm

©Magica Quartet/Aniplex, Madoka Partners, MBS

フィギュア JAPAN

フィギュア JAPAN
『劇場版 魔法少女まどか☆マギカ』編

2013 年 12 月 20 日 初版発行

編集人：谷村康弘
発行人：松下大介
発行所：株式会社ホビージャパン
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-15-8
TEL：03-5304-7601（編集） 03-5304-9112（営業）
http://hobbyjapan.co.jp/
印刷所：大日本印刷株式会社

乱丁・落丁（ページの順序の間違いや抜け落ち）、付属フィギュアの不良品交換は購入された店舗名を明記して当社パブリッシングサービス課までお送りください。送料は当社負担でお取り替えいたします。ただし、古書店で購入したものについてはお取り替えできません。付属フィギュアの内容に関するお問い合わせは（株）グッドスマイルカンパニー(TEL: 0120-915-391)までお願いします。

禁無断転載・複製
Printed in Japan

ISBN978-4-7986-0625-5 C0076

©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Partners・MBS
©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Movie Project
©Magica Quartet／Aniplex・Madoka Movie Project Rebellion

［協力／ SPECIAL THANKS］
株式会社アゾン・インターナショナル
株式会社アニプレックス
株式会社ウェーブ
株式会社奇譚クラブ
株式会社グッドスマイルカンパニー
株式会社グルーヴ
株式会社壽屋
株式会社サーファーズパラダイス
株式会社セガ
株式会社セブンツー
株式会社タカラトミー
株式会社タカラトミーアーツ
株式会社バンダイ
株式会社バンダイナムコゲームス
株式会社バンプレスト
株式会社 FREEing
有限会社プロ・フィット
株式会社ペンギンパレード
ポリゴニア
有限会社マックスファクトリー
株式会社ムービック
株式会社メガハウス
株式会社メディコム・トイ
株式会社ローソン
各メーカー・原型師の皆様、ねんどろんの皆様（50 音順）

［デザイン／ ART WARKS］
田中淳［OUTLINE］
西村大［Daisy Grow］
林健一

［撮影／ PHOTOGRAHERS］
葛貴紀［井上写真スタジオ］
辺見真也

［企画・編集／ PLANNER・EDITOR］
中野英司

［編集／ EDITOR］
中本宗雄［セブンデイズウォー］
旗山徹郎［セブンデイズウォー］
斎藤芙蓉乃［セブンデイズウォー］

［執筆／ WRITER］
教官

フィギュアJAPAN